



# おおにしだより

第23号

平成25年4月15日

発行所：栃木市立大平西小学校校長室



## 『山本有三コーナー』

トしました。

本校は、明治44年11月25日に創立以来、本年度で102年目を迎えます。長い歴史と伝統の中で、脈々と培われてきたよき校風と、地域の中に生き、地域と一体となった教育を継承し、子どもたちが「郷土を愛し、誇りに思える」学校づくりに努めてまいりたいと考えます。

ところで、栃木市の名誉市民である山本有三先生は、生前、日本人として夢や理想に向かって力強く生きること、人と人とがしっかりと支え合って明るい未来を築くことの大切さについて、多くの言葉を残しています。そこで、先生の言葉を生かして、本市で育むべき「生きる力」を、『たった一人しかない自分のよさを伸び伸びと発揮し、たった一度しかない一生を、自らの意志で生き生きと切り拓く力』とし、「生命尊重・人権尊重」と「絆」を重んじる精神を基本理念に据え、栃木市ならではの教育を計画的かつ着実に推進していくことが求められています。

本校においても、この「生きる力」を子どもたちに育むとともに、社会の変化と時代の要請を的確に受け止めながら、保護者や地域の皆様の負託に応えることができるよう、全教職員が一丸となって取り組んでまいりたいと考えます。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

## 心豊かに さとく たくましい 西小の子どもの育成

これは、大平西小学校の教育目標です。本校教職員の豊かな人間性と確かな指導力を基に、「活力に満ちた楽しい学校」「家庭や地域社会から信頼される学校」を目指してまいります。具体的には、以下のような目指す三つの学校像を考えました。

◎ 子どもにとって、勉強がよくわかり、友だちと活動するのが楽しい学校（いきいき）

◎ 保護者・地域の人にとって、通わせたくなる信頼される学校（信頼）

◎ 教職員にとって、よさを生かし、ともに学び合うことのできる学校（協働・研鑽）

また、目指す三つの児童像を「やさしい子」「考える子」「つよい子」としました。これを私は、次のように考え、子どもたちを育てたいと考えます。

☆ 共に生きる **やさしい子** 『仲よく助け合い、進んで行動する子』

◇自らを律し、他人とともに協調し、正義感や公正さを重んじる心、他人を思いやる心、感動する心、規範意識等の豊かな人間性を育てる。

☆ 自ら生きる **考える子** 『自ら学び、考え、課題を解決する子』

◇自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

☆ 豊かに生きる **つよい子** 『健康や安全について考え、チャレンジする子』

◇たくましく生きるための健康や気力・体力を育てる。

これらの目標達成や、よりよい学校づくりのために、「自信と誇りをもって、子どもたちと向き合える教職員」が一丸となり、教育実践に努めてまいります。以下は、本校における目指す三つの教職員像です。

※ 人間性豊かで信頼される教職員

※ 幅広い視野と確かな指導力をもった教職員

※ 教育的愛情と使命感をもった教職員



授業研究会より

4月8日（月）の始業式では、進級した子どもたちの顔には、この一年間頑張るぞという意気込みに溢れていました。新学期のスタートにあたり、私は、以下のような内容のお話をしました。ご家庭でも、お子さんを励ましてください。



- ① **あいさつ**をしっかりと！ あいさつは「こころの窓」です。  
3学期に「あいさつがんばりカード」を使いましたが、どの学年の人も、とてもよくできるようになってきました。本年度は特に、**1年生も元気に登校**登下校の時などに、旗当番やボランティアなど地域の方々へのあいさつが、大きな声で元気よくできるように頑張りましょう。
- ② **お友だちと仲よく協力**しましょう！ どのようにしたら仲よくできるか考えましょう。お友だちが困っている時、淋しい思いをしている時には、優しい言葉かけができるといいですね。また、相手の立場になって考えることが大切です。
- ③ **よく考えて行動**しましょう！ 大平西小の児童は皆、素晴らしい力を持っています。その素晴らしい力を十分に発揮するためには、何事もよく考えて行動することが大切です。勉強をする時はもちろんですが、何かをする時にも、しっかりと考えて行動できるように頑張りましょう。

☆本校の全教職員が382名の児童と心をひとつにして、頑張ります。

【職員構成・児童数・PTA会員数】

校 長		市村 秀夫		教 頭		高際 裕子	
教 務 主 任		稲葉 京子		事 務 長		町田貴美子	
学習指導主任（少人数指導）		小林 澄江		児童指導主任		鈴木 孝美	
めぶき学級（知）担任		菅沼佐知子		めぶき学級（情）担任		黒澤 久恵	
養護助教諭		荒川 幸子		初任研指導教員		吉本 洋子	
初任研後補充		石川 利枝		主任技能員補		篠崎 岳純	
事務補助員		五十嵐恵理子		特別支援教育支援員		田崎千代美	
特別支援教育支援員		栗田 礼子					
学年	男	女	計	P 会員数	1 組	2 組	3 組
1	3 9	3 8	7 7	5 4	亀田 稔枝	越沼 有子	鈴木 孝美
2	3 0	3 4	6 4	4 2	大川 浩子	館野 隼人	
3	3 8	2 4	6 2	4 0	新井 浩	高田 美幸	
4	3 1	3 3	6 4	4 9	寺崎 光一	山中不二子	
5	2 9	2 8	5 7	5 5	若菜 明美	塚越 恵	
6	2 6	3 2	5 8	5 7	山田利里子	高橋 繁	
合計	1 9 3	1 8 9	3 8 2	2 9 7			

【 転出された先生方 】

「ありがとうございました。お元気で！」

宗方 順子（栃木市立国府南小）  
佐山 智一（栃木市立栃木第三小）  
林 綾子（佐野市立飛駒小）

【 転入された先生方 】

「頑張ります。よろしくお願いいたします。」

稲葉 京子（栃木市立吹上小）  
寺崎 光一（小山市立豊田北小）  
越沼 有子（栃木市立千塚小）  
館野 隼人（新規採用）

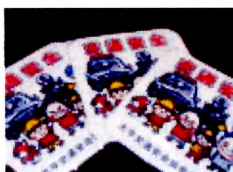
幸せいっぱい1年生～地域の皆様のご厚意に感謝いたします。

「大平交通安全協会女性部」の皆様から、新1年生に交通安全を呼びかけるキャラクターのハンカチをいただきました。このハンカチは、今年の「おおひら産業祭」で出品したバザー収益金で作製したとのことです。1年生は皆、大喜びです。

また、「大平町更生保護女性会」の皆様から、家庭教育の原点とも言えるドロシー・ロー・ノルトの詩『子は親の鏡』と、かわいい鈴のついた手作りのアクセサリーをいただきました。これは、入学した1年生の健やかな成長を願ってご寄贈いただいたものです。ありがとうございました。



入学おめでとう！  
教室で自己紹介



特製  
ハンカチ



愛の鈴